

問1	東南アジアなどの低緯度地域で見られる、同じ耕地において一年の間に米などの同じ作物を二回栽培し、収穫する農業形態を何といいますか。 (2026年 富山県公立入試 類似)			
	1. 二毛作	2. 二期作	3. 単作	4. 促成栽培
問2	世界各地の気候と植生の関係を説明した資料において、冷帯（亜寒帯）に分類される地域に見られる景観として、正しいものはどれですか。 (2022年 和歌山県公立入試 類似)			
	1. 一年中凍りついた土壌のため、夏にわずかな苔類が生える「ツンドラ」	2. エゾマツやカラマツなどの針葉樹林が広がる「タイガ」	3. 丈の長い草が茂り、シマウマなどの野生動物が生息する「サバナ」	4. 乾燥に強い短い草がわずかに生える、樹木のほとんどない「ステップ」
問3	日本の長野県や群馬県の高原地帯では、夏の涼しい気候を利用してレタスやキャベツなどの野菜を栽培し、平地の出荷時期をずらして出荷する「高冷地農業」が盛んです。この「標高が高くなるほど平均気温が低くなる」という自然の性質を何と呼びますか。 (2017年 秋田県公立入試 類似)			
	1. 季節風の変動	2. 気温の逆減率	3. フェーン現象	4. ヒートアイランド現象
問4	世界の諸都市の気候を比較した際、1月と7月の平均気温の差（年較差）は比較的小さいものの、降水量のデータを見ると特定の時期に極端に雨が多く、別の時期にはほとんど雨が降らないという明確な差が見られる都市があります。このような降水パターンの変化をもたらす主な要因は何ですか。 (2020年 兵庫県公立入試 類似)			
	1. 偏西風が一年中安定して吹き込み、海からの湿った空気を絶やさず供給しているため。	2. 季節によって吹く方向が変化し、湿った空気や乾いた空気を運ぶ季節風（モンスーン）の影響。	3. 高緯度地域において、一年中冷涼な空気が大陸から流れ込み続けるため。	4. 暖流の影響により、周辺の海域から常に大量の水蒸気が蒸発し続けているため。
問5	ある都市の気候統計において、月平均気温が最も高い月は20度弱、最も低い月はマイナス10度付近を示し、年間の降水量が比較적으로少なく推移している場合、この都市が属する気候帯として正しいものはどれですか。 (2019年 熊本県公立入試 類似)			
	1. 温帯	2. 乾燥帯	3. 亜寒帯（冷帯）	4. 寒帯
問6	北欧のノルウェー付近の海岸線において、切り立った断崖に挟まれた深く静かな水面が続く景観が見られます。このような独特な地形が形成された主な要因として、最も適切な説明はどれですか。 (2017年 長崎県公立入試 類似)			
	1. 激しい火山活動によって海岸沿いの山々が陥没し、大きな窪みができたため	2. 河川が運んできた土砂が河口付近に堆積し、平坦な土地が広がったため	3. 複雑に入り組んだ山地が地殻変動によって隆起し、波の侵食を強く受けたため	4. 巨大な氷河が移動する際に地面を深く削り取り、そこに海水が入り込んだため
問7	カナダ北部のような高緯度地域で見られる、一年を通じて気温が極めて低く、雪や氷に覆われる期間が長いために樹木がほとんど育たない気候帯を何といいますか。最も適切な名称を選択してください。 (2022年 岐阜県公立入試 類似)			
	1. 温帯	2. 冷帯（亜寒帯）	3. 乾燥帯	4. 寒帯
問8	ある都市の気候統計において、月平均気温が一年中25度から30度の間で推移しており、5月から10月にかけて降水量が集中する一方で、11月から4月は極端に降水量が少なくなっています。このような気候の特徴を説明したものとして、最も適切なものはどれか。 (2024年 沖縄県公立入試 類似)			
	1. 雨季と乾季のはっきり分かれており、疎林と草原が広がる。	2. 一年を通して降水量が多く、密林が形成される。	3. 季節による気温の変化が大きく、一年を通して一定の降水がある。	4. 夏は高温で乾燥し、冬に一定の降水が見られる。
問9	コーヒー豆の主要生産国であるブラジル、ベトナム、コロンビア、インドネシア、エチオピアの5か国における、2010年と2020年の統計的な特徴を説明した文として、適切なものはどれですか。 (2025年 埼玉県公立入試 類似)			
	1. 南アメリカのコロンビアは生産量が急増し、2020年にはベトナムを抜いて世界第2位となっている。	2. 世界的な需要の高まりにより、これら主要5か国のすべてにおいて生産量が10年間で2倍以上になった。	3. ブラジルは生産量で圧倒的な首位であり、エチオピアの生産量はこれら5か国の中で最も少ない。	4. アジアに属するベトナムとインドネシアは、いずれも生産量が150万tを超え、ブラジルに迫っている。
問10	コートジボワールやガーナなど、西アフリカの国々が世界の生産量の上位を占めるカカオ豆について、その栽培に適した自然環境や地理的条件の説明として最も適切なものを答えなさい。 (2026年 広島県公立入試 類似)			
	1. 冬の寒さが厳しく、広大な平原が広がる高緯度の冷温帯地域が栽培に適している。	2. 標高が高く涼しい気候と、水はけの良い火山灰土壌が広がる高原地帯が栽培に適している。	3. 一年を通して高温多湿な熱帯の気候が必要であり、主に赤道付近の低緯度地域が栽培に適している。	4. 夏の乾燥が激しい地中海性気候の地域で、斜面を利用した日当たりの良い場所が栽培に適している。
問11	熱帯雨林気候の説明として、その特徴を正しく述べたものを次の中から選択してください。 (2026年 広島県公立入試 類似)			
	1. 夏は日差しが強く乾燥するが、冬に一定の降水が見られる。	2. 一年を通して気温が極めて高く、明確な乾季が見られずに年中多雨である。	3. 一年を通して気温は高いが、雨の多い雨季と、雨がほとんど降らない乾季のはっきりと分かれている。	4. 日本の大部分が含まれる気候であり、夏と冬の気温差が大きく、季節風の影響を強く受ける。
問12	多数の人々が特定の方角を一齐にむいてひざまずき、礼拝を行っている光景がよく見られる地域として、最も適切な地域の組み合わせはどれですか。 (2015年 長崎県公立入試 類似)			
	1. 北アフリカや西アジア	2. 東アジアやオセアニア	3. 南アメリカや中央アフリカ	4. 西ヨーロッパや北アメリカ
問13	ある都市の気候について、年平均気温が約12度と低く、月ごとの気温の変化（年較差）が極めて小さいという特徴があります。また、降水量は12月から3月にかけての時期に多く、それ以外の時期は少ないという統計が示されている場合、この都市の名称と気候区の組み合わせとして正しいものはどれですか。 (2019年 埼玉県公立入試 類似)			
	1. ブエノスアイレス — 温暖湿潤気候	2. 東京 — 温暖湿潤気候	3. クスコ — 高山気候	4. マナオス — 熱帯雨林気候